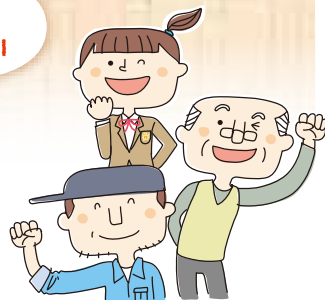


くらしを応援する市政に！

国保料が高すぎます!!

原発事故でたいへんな観光関連業者等への支援を

お金の心配なく子育てしたい



全国の政令市では 市民の願いに応える施策が

- 国保** 福岡市は、3年連続で国保料を引き下げました。
広島市・さいたま市は、正規保険証の取り上げをほぼゼロにしています。
- 子どもの医療費** さいたま市・名古屋市は、通院も中学校卒業まで助成しています。
- 公契約条例** 川崎市は、全国の自治体で2番目に制定。札幌市も進めようとしています。

高速道路 焼却灰溶融施設

ムダづかいをやめて、 くらし・中小企業の応援を



市内高速道路の未着工3路線（総事業費2900億円）をキッパリと断念し、焼却灰溶融施設の本格稼働（年間運営費16億円）を中止することが必要です。こうしたムダづかいをやめて、国保料の引き下げ、子どもの医療費助成の拡充など、くらし応援を。京都経済の主役・中小企業を応援し、その担税力を高めることが、市税収入を増やす道です。

9月市会・代表質問などで、市長に実現迫る

- 原発の再稼働を認めず、自然エネルギーへの転換を
- 高すぎる国保料を引き下げ、保険証の取り上げ中止を
- 子どもの医療費は、通院も小学校卒業まで無料に
- 民間保育園「プール制」を元に戻し、保育所増設で待機児童解消を
- 被災者への支援の強化を
- 中小企業振興基本条例の制定、住宅リフォーム助成制度の創設を
- 公契約条例の制定、深刻な非正規雇用問題の解消を
- 消費税増税に反対し、緊急の円高対策を

日本共産党京都市議員団
総勢15名がんばります

日々の活動発信中!! ● <http://cpgkyoto.jp/>



ご意見をお寄せ下さい TEL 222-3728 FAX 211-2130

右のQRコードから直接送信!
E-mail ● info@cpgkyoto.jp

